

第4号様式（第10条関係）

会 議 録 （要 旨）

| | |
|--|---|
| 会 議 名 | 第11回武蔵村山市環境審議会 |
| 開 催 日 時 | 平成21年11月17日（火）（午後2時～午後4時） |
| 開 催 場 所 | 301会議室 |
| 出 席 者 及 び 欠 席 者 | 出席者：片山務会長、柳下佳仁副会長 青柳憲和委員、石川真由美委員、金井克巳委員、北原恒一委員、小島かよ委員、大當耕一委員、多田滋子委員 欠席者：山本隆委員 事務局：環境課長、環境課主査（環境保全グループ）環境課副主査（環境保全グループ） |
| 議 題 | 1 武蔵村山市年次報告書について 2 その他 |
| 配 布 資 料 | 資料1. 武蔵村山市環境審議会の会議の公開に関する運営要領 資料2. 年次報告書に関する質問事項についての回答 資料3. 年次報告書訂正項目一覧表 資料4. 武蔵村山市年次報告書 |
| 結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。) | 議題1：武蔵村山市年次報告書について審議し、評価等の修正を行ったものを年次報告書として決定し、市長への答申書に添付することとした。 議題2：第12回環境審議会は平成22年9月頃開催予定。 |
| 審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。) (○=委員、 ●=事務局等) | 議題1 武蔵村山市年次報告書について 【説明要旨：資料4. 武蔵村山市年次報告書を参照】 ●資料1から3について説明（省略） 【主な意見等】 ○ 審議会で再評価していただく項目が、7項目ありますので、これらの評価をお願いしたいと思います。 年次報告書の6ページの「市民参加による樹林地の適正な維持管理に努めます」はD評価（未実施）でしたが、西大南樹林公園でNPO法人に清掃委託をしているということで、評価はいかがいたしますか。 ○ NPO法人により一部ではあるが、市民参加が行われているので、C評価（平成20年度に実施したが、内容が不十分なもの）とします。 ○ 8ページの「水辺と親しめるような場所の整備に努めます」はD評価（未実施）でしたが、残堀川の親水広場（3箇所）の維持管理を実施したということで、評価はいかがいたしますか。 ○ 親水広場は残堀川沿いの都用地の3箇所だが、今後増える予定はないのでしょうか。 ● 残堀川は事業終了し、空堀川は都に設置を要望する予定です。 ○ 都用地であれ、維持管理が行われているので、C評価（平成20年度に実施したが、内容が不十分なもの）とします。 ○ 10ページの「みどりの散策マップの発行やイベントの開催等を検討します」はD評価（未実施）でしたが、ホームページに「武蔵村山市みどころマップ」を掲出し、「野山北公園とその周辺」、「観光スポット」及び「歴史散策コース」で、散策地を紹介しています。イベントとしては、ウォーキングイベント（商工会主催）を、市及び市教育委員会が後援したということで、評価はいかがいたしますか。 ○ ホームページに掲載している「武蔵村山市みどころマップ」は、「み |

どりの散策マップ」に近いものでよいと思います。商工会主催の「ウォーキングイベント」は、参加者が1,680名あり、市民の参加は1割強でした。

- 道路公園課として「みどりの散策マップ」の発行や、イベントを行う予定はないのか。
- 現時点では着手していないのが実状です。
- 市民としては、どこの課であっても市が行っていることに変わりないので、C評価（平成20年度に実施したが、内容が不十分なもの）とします。
- その下の「花いっぱい運動を推進します」はB評価（平成20年度に実施）でしたが、市内の一部（一中学区）でしか行われていないので、再評価しますがいかがいたしますか。
- 一部の地域であっても20年度は実施していたので、そのままB評価とします。
- その下の「公園を整備していくうえで、自然学習ができる場所をつくります」はD評価（未実施）でしたが、市立野山北公園内に、水稻栽培の体験学習のできる水田を整備及び総合運動公園の未供用地に、武蔵村山市屋外体験学習広場を整備したということで、評価はいかがいたしますか。
- 市立野山北公園内の水田及び総合運動公園内の武蔵村山市屋外体験学習広場は、自然学習ができる場所です。ほかに水田を作る予定はありませんか。また、里山の北側の水田は都のものですか。
- 市で水田を作る予定はありません。里山の北側の水田は都が管理し、ボランティアが体験学習として稲作を行っています。
- 屋外体験学習広場でテントを張っているところや、バーベキューを行っているのを見ることがあります。主管課は道路公園課ではないが、他の課で事業を行っているため、C評価（平成20年度に実施したが、内容が不十分なもの）とします。
- 11ページの「農業基盤の整備・改善の検討を進めます」はB評価（平成20年度に実施）でしたが、市街化調整区域内の農道等の補修後の定期的な維持管理がなされておらず、雑草の駆除もされていないので、再評価しますがいかがいたしますか。
- 定期的に補修しているのは知っているが、小さな穴などはすぐに大きくなってしまいますので、パトロールを行ってひどくなる前に直してほしいと思います。
- 道路公園課が補修をしていますが、砂利による補修しか行っていないのは、予算等の関係でアスファルト舗装や雨水整備が出来ないためです。ただ今の御意見は道路公園課に伝えます。
- 地域振興課としては事業を行っているため、そのままB評価とします。
- その下の「体験型市民農園の充実を図ります」は、設置箇所数が2箇所のままだが、環境指数の目標が、6箇所である現在の2箇所は「C評価」（着手しているが、目標に達していないもの）と食い違っているので、いかがいたしますか。
- 環境指標に合わせてC評価（平成20年度に実施したが、内容が不十分なもの）とします。以上で再評価が終了しました。
ほかに質疑等がございましたら、お受けいたします。-
- 酸性雨の調査結果を公開してください。
- 毎年6月1日号の市報で、環境特集として各種調査結果とともに掲載しています。
- 今後は地球温暖化対策が最も重要な環境対策になると思うが、見直しの際には環境審議会でも取り上げるべきだと思います。

